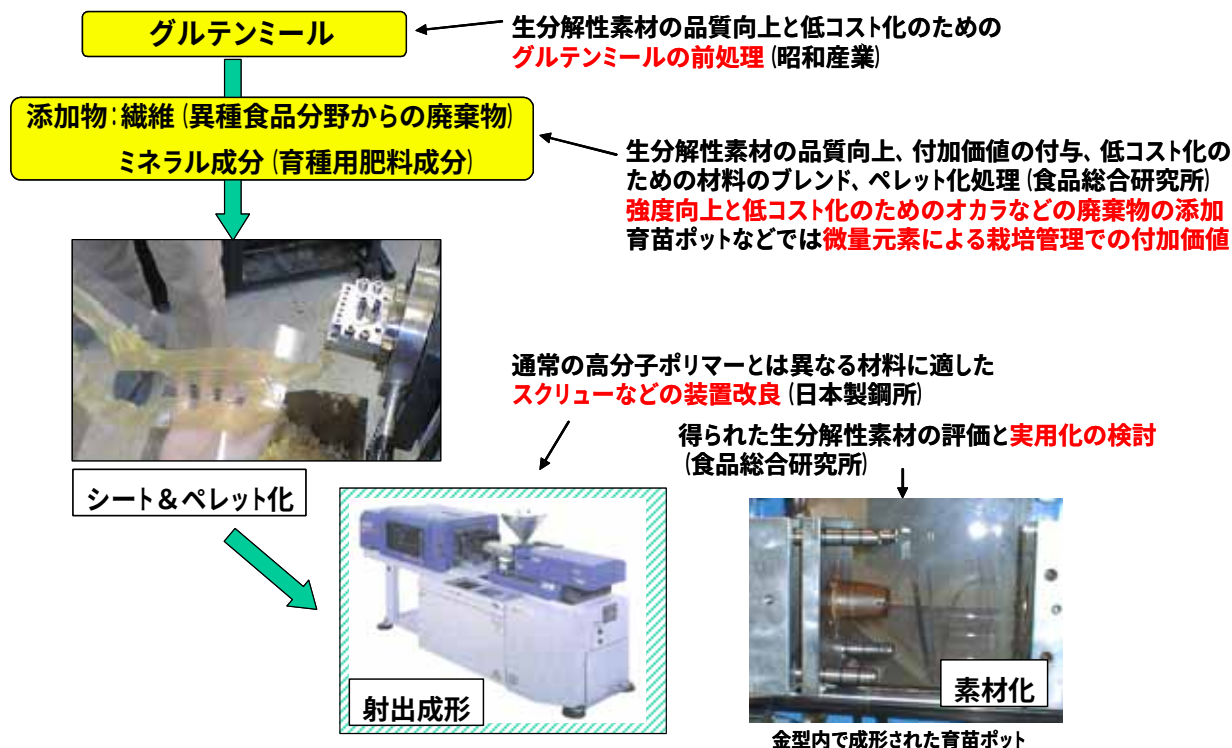


食品廃棄物からの耐水性生分解性素材の開発

－射出成型法を用いた直接成形法の開発－

研究の内容 食品産業や農業分野からの廃棄物を有効利用する技術として、生分解性素材化への変換を検討し、疎水性蛋白を含むコーングルテンミールやオカラなどの植物繊維成分を有する副産物を用いて射出成型法による生分解性素材製造法を開発した。



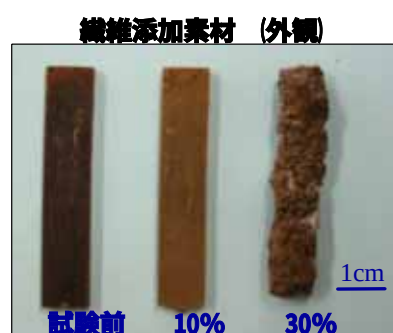
射出成型処理を用いた食品副産物を原料にした直接成型法による生分解性資材の製造フロー



試作育苗ポット
原料: コーングルテンミール
オカラ、グリセリン他



試作ポットの
栽培試験



土壤中 (水分10%、30%) の分解性試験
試験開始 30日後の状況

今後の展開 開発した製造法の適用資材の検索とその用途の合わせた改善と低コスト化を進めます
この研究は、昭和産業、日本製鋼所との共同研究で実施されているものです。



代表研究者: 五十部誠一郎
所 属: 食品工学部製造工学研究室
問い合わせ先: 〒305-8642
茨城県つくば市観音台2-1-12

独立行政法人
食品総合研究所